

瀬田の唐橋から膳所城跡公園へ

第132回くわん会 2007/5/1(火)



<行程>

京阪唐橋前駅 → 瀬田唐橋 → 膳所城跡公園 → JR膳所 or 京阪膳所駅
 <距離> 約5km <参加者数> 40名



早朝からの激しい雨の中、琵琶湖畔の瀬田の唐橋の袂にくわん会の元気なメンバーが40名集まった。京阪、JR、又は京都地下鉄そしてまた京阪と乗り継いで来られた方々である。

天気予報は終日雨とのことであり、降り続く雨の中、唐橋を屋根にして橋の下での朝会が始まる。今日は佐々山会長の挨拶、多数回賞の表彰があり、そのあと野口リーダーより「今日は雨のためコースを変更する」との説明があり、橋を渡り湖東にでるのを止め、湖西を湖岸に沿って北へ歩き出す。



湖面は雨にけぶり、振り返ると瀬田の唐橋も風情のある姿を見せていた。対岸の景色は遠くの山は見えず、湖岸のビル群が霞んで見える。道は湖岸に沿って遊歩道が整備されていて歩きやすい。湖面にはシーズン到来を待つ、屋形船がもやっていた。出発してすぐにJR東海道線の高架をくぐると、右前方に近江大橋が横たわって見える。



空が少し明るくなり雨があがるような期待をたが雨はやまず。途中、近江八景の一つ、「粟津の晴嵐」の石碑があり、復元された松並木が美しい。小休止の後、近江大橋の袂にある膳所城跡公園を目指して元気に歩を進める。公園に近づくとメーデーの集まりが見える。集会は私たちが着くころには解散していた。公園の東屋にて暫し休憩のあと、一次解散とする。



そのあと近江大橋の下を通り抜け、遊歩道を進み、なぎさ公園から市街地に入り、膳所駅に着く。今日も雨の中であったが元気に歩けたことを感謝しつつ、ここで散会となった。

取材：高橋 保・橋口善和



雨の中唐橋駅に到着した参加者



雨でも癒してくれる集合地付近の鮮やかなハナミズキ



開会までの時間で談笑する参加者



悪天候で予定変更・コース短縮を説明する野口担当

	雨の中、膳所城跡公園に向かって START		雨の中で行き交った母娘連れ
	R東海道線横を色とりどりの傘を 差して往く		近江八景粟津の晴嵐『名勝松並 木』復活植栽
	雨で映える新緑の間をウオー樹		右前方に長く横たわる近江大橋の 雄姿
	一次ゴールに元気良く歩行		琵琶湖周航の歌に歌われる旧制四 高ボート部にちなむ四高桜慰霊石 碑
	一時解散予定の膳所城跡公園遠望		膳所城跡公園で一時解散の挨拶を する佐々山会長
	今日はメーデー会場でもあった城 跡公園		一次解散後思い思いのコースに就 く
	琵琶湖岸なぎさ公園を膳所駅を目 指して		二次解散地（ゴール）のJR膳所 駅に到着

